

元日女子相撲 日本一決定戦

開催時の感染防止対策

1 会場責任者の選任

複数名を選任
大会開催時に定期的に巡回を行う。
指導に従わない時には、退場を求めることができる。

2 健康観察

選手・役員は、「健康チェック表」を受付に提出する。

3 マスクの着用

取り組み時以外はマスクを着用する。
息苦しくなった場合は、人との十分な距離を確認して外す。

4 当日体温チェック

正面玄関で行い、37.5℃以上の者は入場制限する。

5 受付

マスク着用の確認
選手・役員の健康チェックシートの回収、確認
並ぶ間隔を確保
手指アルコール消毒

6 入場できる者

- ①役員、審判員、補助員
- ②出場選手
- ③観客
- ④事前に届け出があって、許可を得た者

7 会場の密集防止策

- ①他の人と適度な感覚を保つ
- ②大会中はできるだけ同一の席を使用する。

8 声出しの禁止

声を出しての応援は禁止とする。

9 試合前後の行動

- ①タオル、うがい用の水は、自分専用のもを使用する。
- ②取組前後には、自分の手指、顔面、胸、肩等の消毒に適した、消毒薬やアルコールティッシュなどで体表面を清拭し、清潔を保つ。

10 消毒用品の常備

必要な除菌用品は、主催者で用意するが、各自でも常備する。

11 ごみの処理

本人が持ち帰る。

12 審判員

審判長、副審は、マスクを着用し、主審は、マウスシールドを使用する。
協議は、マスク着用のまま行い、通常以上の間隔をあける。

13 式典

開会式、閉会式は行わない。表彰式のみ行う。

14 その他

- ①ビデオ・写真の撮影は許可のないものは禁止とする。
- ②その他（公財）日本相撲連盟「相撲における競技会再開ガイドライン」に基づき実施する。

以上